

中南米における日本産農林水産品・ 食品市場とビジネス状況

日本貿易振興機構（ジェトロ）

企画部海外地域戦略班 中南米担当 佐藤輝美

2022年3月4日



1

中南米主要国の日本産農林水産品・食品市場とジェトロの取り組み

- とりわけ日本酒・和牛への現地ニーズ高い
- 複数事務所共同で事業を実施、中南米ワイドでの横展開狙う

メキシコ

【基礎情報】

- 人口**1.27億人**
- 日墨EPAとTPPで輸入障壁低い

【近年のジェトロの取り組み】

- ◆ 日本酒・泡盛・和牛商談会
- ◆ 日本産食材サポーター店19店舗に日本産ぶりを提供、試食会を実施。
- ◆ 日本産食材サポーター店の拡大（2022年1月末時点で**160店**）
- ◆ ロサンゼルス事務所と共同で**在米ヒスパニック市場の開拓**事業

ブラジル

【基礎情報】

- 人口**2.1億人**
- 日系人**190万人**（**世界1位**）

【近年のジェトロの取り組み】

- ◆ 日本酒（九州、東北6県）、泡盛商談会
- ◆ 和牛商談会
- ◆ カレーウィーク、水産品（ぶり等）
- ◆ 日本産食材サポーター店の拡大（2022年1月末時点で**202店**）
- ◆ 日本酒180ml小瓶の実証事業（ロサンゼルス事務所との共同事業）

コロンビア

- 人口5,000万人
- ◆ 日本酒・焼酎商談会

ペルー

- 日系人10万人(**世界3位**)
- ◆ 静岡抹茶商談会
- ◆ 日本酒商談会(メキシコ事務所との合同実施)

チリ

- 1人あたり
GDP15,000ドル
- ◆ 個別支援でウイスキー商談成約

アルゼンチン

- 人口4,500万人
- ◆ 日本産食材サポーター店の拡大

1 | 和牛・酒類プロモーション事業（メキシコ）

- プロモーション用動画やイベントの実施で日本産和牛、酒類の知名度向上をはかり、現地のレストラン等での取扱量増加を目指す

① 和牛プロモーション用動画（Te explicamos por qué la carne Wagyu japonesa es más valorada entre todas las carnes del mundo）



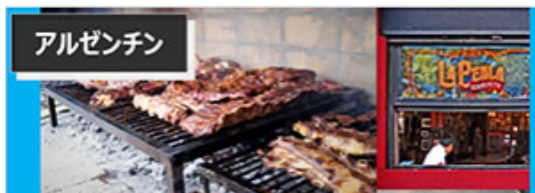
YouTubeのジェトログローバルチャンネルに掲載

② プロモーションイベント



1 | 中南米主要国の食文化情報

- ジェトロウェブサイト上で各国の食文化、日本食市場開拓のヒントとなる情報を発信



アルゼンチン

アルゼンチンの食文化

2020年10月21日配信

ジェトロ・ブエノスアイレス事務所

(5分)

[ビデオを見る](#)



コロンビア

コロンビアの食文化

2020年10月21日配信

ジェトロ・ボゴタ事務所

[ビデオを見る](#)

(7分)



チリ

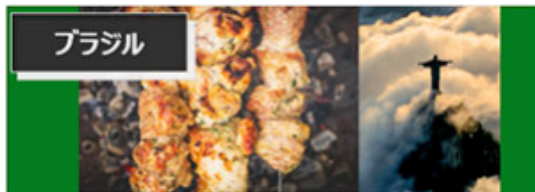
チリの食文化

2020年10月21日配信

ジェトロ・サンティアゴ事務所

[ビデオを見る](#)

(6分)



ブラジル

ブラジルの食文化

2020年10月21日配信

ジェトロ・サンパウロ事務所

[ビデオを見る](#)

(8分)



ペルー

ペルーの食文化

2020年10月21日配信

ジェトロ・リマ事務所

[ビデオを見る](#)

(10分)



メキシコ

メキシコの食文化

2020年10月21日配信

ジェトロ・メキシコ事務所

[ビデオを見る](#)

(6分)

アクセスはこちらへ→<https://www.jetro.go.jp/agriportal/online/>

ご清聴ありがとうございました

日本貿易振興機構（ジェトロ）

企画部海外地域戦略班 中南米担当

佐藤 輝美



03-3582-5196



Terumi_Sato@jetro.go.jp



〒107-6006

東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル6階

■ ご注意

本日の講演内容、資料は情報提供を目的に作成したものです。主催機関および講師は資料作成にはできる限り正確に記載するよう努力しておりますが、その正確性を保証するものではありません。本情報の採否はお客様のご判断で行ってください。また、万一不利益を被る事態が生じても主催機関及び講師は責任を負うことができませんのでご了承ください。